

2019年3月18日
防衛省防衛研究所

【2019年度 研究職の選考】
(院卒者相当)

防衛研究所職員（研究職）募集案内

防衛研究所は、防衛省のシンクタンクであるとともに、我が国唯一の国立の安全保障に関する学術研究機関です。我が国の平和、防衛・安全保障に寄与することを目指し、政策研究や国際・地域情勢分析に加え、法律、経済、歴史、社会等多岐にわたる分野の研究を行っています。

また、当研究所は、防衛省・自衛隊の幹部職員に対して諸外国でいう国防大学相当の教育研修プログラムを実施する教育機関であり、更に旧日本陸海軍関連史料の管理・公開を行っている我が国最大の戦史研究機関でもあります。

研究の成果は、『東アジア戦略概観』、『中国安全保障レポート』、『防衛研究所紀要』といった報告書や論文集の刊行、一般公開のシンポジウムやワークショップの開催を通して、国内外に提供されています。

近年、防衛・安全保障分野では政策部門と研究部門の連携がますます求められるようになりました。防衛省本省をはじめとする政策部門に対して、防衛研究所が有する知見を提供することへのニーズが高まっています。また、当研究所は安全保障研究において日本を代表する“National Institute”として国際的にも高い信頼と評価を得ており、諸外国の政府機関、国防大学やトップクラスの研究機関等との対話や往来が盛んに行われています。当研究所は、防衛・安全保障分野における研究機関として飛躍する時代を迎えているといえます。

防衛研究所の研究職の職員は、次のような業務を担当します。幅広い経験を積みながら、より責任のある立場で業務を行っていくことになります。

- 調査研究
- 教育（講義、セミナー、論文指導）
- 国際交流（外国の研究者との研究会、国際会議の企画・運営）
- 刊行物の企画・編集
- 政策部門に対する協力（意見交換、ブリーフィング等）
- 防衛研究所の管理・運営に係る業務

安全保障に対する幅広い学問的関心を持ち、かつ、政策指向の研究に意欲のある方を募集します。募集区分（採用後に主として担当する研究分野）について、経験はなくても採用後新たに取り組みたいという強い意欲のある方からの応募を歓迎します。

募集区分等の詳細については、次頁以降をご覧ください。

1 募集区分及び採用予定数

募集区分	職務内容	採用予定数
安全保障研究 (朝鮮半島)	韓国及び北朝鮮の安全保障・国防・外交政策及び国際関係に関連する調査研究及び教育に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名
安全保障研究 (国際法)	防衛・安全保障に関する国際法の調査研究及び教育に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名
国際紛争史 (米国又は欧州)	米国又は欧州の軍事・外交史に関する調査研究、教育及び史資料の調査・収集に従事するとともに、国際交流、情報発信その他の防衛研究所が実施する各種業務の補佐を行う。	若干名

(注) 申し込むことができる募集区分は1区分に限ります。

2 応募資格

(1) 以下のいずれかの要件に該当する者

- ① 大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了した者
- ② 大学院修士課程又は専門職大学院の課程を修了見込みの者（採用時に修士号を取得していることを採用条件とします。）

(2) ただし、次のいずれか一に該当する者は、この選考に応募できません。

- ① 日本の国籍を有しない者
- ② 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ③ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又は執行を受けることがなくなるまでの者
- ④ 法令の規定による懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない者
- ⑤ 日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した者
- ⑥ 自衛隊法第44条の2（自衛官以外の隊員の定年及び定年による退職の特例）に該当する者（この選考では2019年度中に60歳に達する者）

3 応募手続

(1) 提出書類

- ① 応募票（所定のもの） 1部

応募票は以下のいずれかの方法で入手してください。

ア 防衛研究所ホームページからダウンロード

イ 郵便で請求する場合は、必要額（120円）の切手を貼った宛先明記の返信用封筒（角形2号）を同封

- ② 研究業績（論文等）2点及び当該業績の要旨 各1部ずつ計4点
 ア ハードコピーで提出
 イ 公表論文がない場合にはタームペーパー、未公表論文等で可
 ウ 各研究業績の要旨は別紙で作成（それぞれ日本語で800文字以内。書式自由）
- ③ 外国語能力を証明できる書類の写し 1部
 ア 英語（TOEFL、TOEIC等）については、全応募者が提出
 イ その他の外国語については、任意
- （注）応募受付期間に当該書類の写しを提出することができない場合は、その理由を応募票の指定された欄に記入した上で、2019年6月28日（金）までに必着するよう送付又は持参してください。
- ④ その他防衛研究所の業務に役立つと思われる業績・経験のリスト 1部（任意）
 研究・教育業績、受賞歴、留学経験等を記載してください（書式自由）。

(2) 提出方法

応募に関する提出書類については、第9項に記載された採用担当へ郵送（必ず簡易書留）又は持参してください。提出書類はお返ししません。

(3) 受付期間

2019年3月18日（月）～同年5月10日（金）8:30～17:00（除：土日祝日）

（注）① 郵送の場合は2019年5月10日（金）までに必着のこと。

② 受付期間以外に到着した場合や提出書類に不備がある場合は、受付できませんので、ご注意ください。

4 日程

試験等	実施・発表時期	場所等
第1次試験	2019年6月2日（日）	防衛省防衛研究所
第1次試験合否発表	2019年7月下旬	書面により通知
第2次試験及び身体検査	2019年8月21日（水）～28日（水） のうちの指定する日	防衛省防衛研究所
第2次試験合否発表	2019年9月下旬予定	書面により通知

5 試験種目等

試験種目	出題形式	時間配点	内 容	募集区分別試験種目			
				安保 (朝鮮)	安保 (国際法)	国紛 (米欧)	
第1次試験	専門試験	記述式	1時間 100点	募集区分に関する知識（用語、概念等）を問うもの	○	○	○
	論文試験	記述式	1時間 100点	募集区分に関する知識の体系的な理解、思考能力、文章構成能力を問うもの	○	○	○
	英語I	多肢選択式及び記述式	1時間 100点	英文読解、英文和訳、和文英訳	○	○	○
	英語II	記述式	1時間 100点	英文を読み、英語で論述する能力を問うもの		○	○
	朝鮮語	多肢選択式及び記述式	1時間 100点	朝鮮語の読解力、表現力、文法を問うもの	○		
	研究業績審査			専門試験、論文試験及び外国語試験において一定の水準を満たした者のみが審査対象	○	○	○
第2次試験	口述試験		外国語会話能力や説明能力を含む研究能力・資質、人物やコミュニケーション能力に関する個別面接 (3回)	○	○	○	
身体検査			胸部X線撮影、血圧、尿等の一般的な身体検査	○	○	○	

(注) 表において、それぞれの募集区分は次のように略記されています。

- 安全保障研究（朝鮮半島） →安保（朝鮮）
- 安全保障研究（国際法） →安保（国際法）
- 国際紛争史（米国又は欧州） →国紛（米欧）

6 採用予定時期

原則として2020年4月1日

(既卒者にあつては、2019年度中に採用となる場合があります。)

7 身分・待遇

(1) 身分

防衛教官（特別職国家公務員）

(2) 給与・諸手当

- ① 採用時の給与は次のとおり（地域手当を含む。職務経歴等のある者については加算される場合あり。）。

学 歴	適用俸給表	俸 給
大学院修士課程修了	研究職俸給表（2級）	277,560円
大学院博士課程修了		324,480円

- ② 扶養手当 : 扶養親族のある者に、配偶者月額 6,500 円等
③ 住居手当 : 借家居住者等に、月額最高 27,000 円
④ 通勤手当 : 交通機関等利用者に、1 箇月当たり最高 55,000 円
⑤ 期末・勤勉手当 : 1 年間に俸給等の約 4.45 月分
⑥ その他の手当 : 超過勤務手当等

(3) 勤務時間・休暇

- ① 8 : 30～17 : 15 又は 9 : 30～18 : 15（7 時間 45 分）フレックスタイム制あり
② 週休 2 日制
③ 年次休暇 20 日（4 月 1 日採用の場合、採用された年は 15 日。残日数は 20 日を限度として翌年に繰り越し）
④ 病気休暇、特別休暇（夏季、結婚、出産、忌引、子の看護等）及び介護休暇

8 説明会

この選考に応募される方を対象とした説明会を予定しています。参加には採用担当への事前の申込みが必要です。日時、場所等の詳細は決まり次第、防衛研究所ホームページに掲載します。なお、説明会への参加の有無が合否に関係することはありません。

9 採用担当

書類の提出、説明会の申込み、お問い合わせは次の採用担当までお願いします。

〒162-8808 東京都 新宿区 市谷本村町 5 番 1 号
防衛省 防衛研究所 企画部 総務課 人事第 1 係
電話 03-3268-3111（代表） 内線 29141
電子メール gaf-ws1@open.nids.mod.go.jp
ホームページ <http://www.nids.mod.go.jp/>

防衛研究所案内図



J R・地下鉄市ヶ谷駅より加賀門まで徒歩約 13 分
J R・地下鉄四ッ谷駅より加賀門まで徒歩約 20 分
都営新宿線曙橋駅より加賀門まで徒歩約 11 分
都営大江戸線牛込柳町駅より加賀門まで徒歩約 9 分

注：応募書類を持参される方は加賀門からお入りください。（正門からは入れません。）なお、説明会の案内は防衛研究所ホームページにて公開し、試験日の集合時間・場所等の詳細については受験票送付時にお知らせします。

ご不明な点は採用担当までお問い合わせください。